

市立長浜病院

Nagahama City Hospital



いつも あなたの すぐそばに



院長
(長浜市病院事業管理者)
高折 恭一

市立長浜病院は、令和6年に創立80周年を迎えました。明治19年に設置された県立大津病院長浜出張所が当院のルーツと考えられていますが、現在のように市立病院として開設されたのは昭和19年6月25日となります。以来、当院は地域住民の皆さまに充実した医療を提供することを使命としてきました。医学の進歩とともに、高度医療には新しく大規模な施設が必要となってきたことから、平成8年には、さらに幅広く質の高い医療を提供するために、2万坪以上の敷地を有する現在地に新築移転いたしました。創立80周年を節目として市立長浜病院では、「もっと市民に愛される病院」を合言葉に、職員一人一人がより質の高い医療を目指して頑張っているところです。地域住民の健康を守るために、「人中心の医療」の発展と地域完結型の医療の推進を理念としております。

市民の健康を守る市立病院として次世代型の予防医療を推進するため、ヘルスケア研究センターを設置していることは当院の特徴の一つです。住民の皆さま1万人を対象として、京都大学と長浜市が連携実施している「ながはま0次コホート事業」の健診業務を受託しています。院内に「京都大学大学院医学研究科附属ゲノム医学センターながはま分室」を設置しており、共同研究も推進しています。

「地域がん診療連携拠点病院」に指定されており、日々進化を続けるがん治療に対応し、地域完結型の高度医療を提供するために努力してまいりました。令和5年には、中央検査室・病理診断科においてISO15189の認定を取得し、「がんゲノム医療連携病院」の指定を受け、地域の皆さまに最新のがんゲノム医療を提供できる体制を整えました。外科系領域では、科学的根拠に基づいたチーム医療によって、患者さんの手術後の早期回復を促進するため、ERAS (Enhanced Recovery After Surgery) というプログラムを順次導入しています。例えば、入院前カウンセリングでは、多職種のスタッフが栄養状態などを評価して適切なアドバイスをを行います。手術前後の絶食を無くして十分な栄養を摂取していただき、リハビリテーションにより早期離床を促進し、患者さんの精神的・身体的ストレスを軽減します。これらの取り組みにより、令和6年3月に、スウェーデンのERAS® Society本部から、日本で初めての「ERAS®病院」に認定されています。

がんについて死亡者の多い心疾患や脳疾患にも注力しており、虚血性心疾患・末梢動脈疾患・不整脈に対するカテーテル治療を年間約900例実施しています。米国のニュース週刊誌Newsweekが発表しているアジア・太平洋地域の病院ランキングにおいて、当院は、循環器科部門の優れた病院として“Best Specialized Hospitals Asia-Pacific2024”に選出されています。脳疾患についても、県内で最初に設置したSCU（脳卒中集中治療室）において、24時間体制で専門医による集中治療を行なっています。

これらの優れた特徴を活かして、「地域医療支援病院」として、湖北圏域の医療・介護機関の皆さまとお互いに連携をさらに強化し、地域の皆さまのお役に立てるように尽力してまいりたいと存じます。

理念

地域住民の健康を守るため、
「人中心の医療」を発展させ、
地域完結型の医療を推進します。

基本方針

1. 患者の権利、尊厳を重視した医療を実践します。
2. 地域の医療関係者との連携を深め、地域医療の発展のためにつくします。
3. 高度で良質な医療水準を確保し、安全で信頼される医療を進めます。
4. 快適な療養生活の整備と、質の高いケアに努めます。
5. 医学研究活動を推進し、優れた医療人を育成します。
6. 職員が互いに尊重、協力してチーム医療を実現します。
7. 職員が元気で働きがいのある職場づくりに努めます。

病院の概要

「人中心の医療」を理念に、地域に根ざした地域完結型医療に取り組んでいます。現在、標榜科は23診療科で、一般病床（地域包括ケア病棟含む）、療養病床（医療型）、回復期リハビリテーション病棟及び訪問看護ステーションを有し、急性期から在宅療養まで継続した総合的な治療を行っています。がんや心臓疾患、脳血管疾患、消化器疾患に高度な医療を提供するとともに病診連携など地域連携も強化しています。その他、地域住民の健康維持・増進を図り、予防医学の研究を進めています。

病院の歴史

開院は昭和19年です。その後、地域の医療ニーズに応えながら整備拡張を重ね、平成8年に現在地に新築移転し、平成14年には療養病棟を開設しました。平成10年に県下で初めて（財）日本医療機能評価機構認定。平成17年には地域がん診療連携拠点病院の指定を受け、さらに平成27年に診療支援棟を開設し、湖北地域の基幹病院として地域の医療を牽引しています。近年では、平成31年にヘルスケア研究センターを、令和3年には内視鏡センターを開設し、常に医療機能の充実に努めています。令和6年には創立80周年を迎え、地域に愛される病院となるよう、良質な医療の提供をめざしています。



ひと
「人中心の医療」で地域に應える ぬくもりのケアをめざして

CONTENTS

- | | |
|----|--------------------------------------|
| 02 | 「人中心の医療」で地域に應える ぬくもりのケアをめざして |
| 04 | 高度な医療水準と信頼の医療で幅広い症例に対応 |
| 05 | がん診療 |
| 06 | 急性期医療 |
| 08 | 地域連携／患者総合支援センター／リウマチセンター／ヘルスケア研究センター |
| 10 | 人想いの病院であること |
| 11 | 市立長浜病院ならではの教育と職場環境 |
| 12 | 各部門が一つになって高度医療をサポート |
| 13 | 長浜 CITY GUIDE |
| 14 | フロア案内 |

高度な医療水準と信頼の医療で 幅広い症例に対応

中核となる急性期医療においては、初期医療から高度先進医療、救急医療まで質の高い治療を行っています。標榜科は23診療科で、ICU(集中治療室)、CCU(冠状動脈疾患監視治療センター)、SCU(脳卒中ケアユニット)、人工関節センター、リウマチセンター、人工透析センター、内視鏡センターなどを有しています。病床数は地域最大の565床です。内訳は一般病床461床と医療型療養病棟・回復期リハビリテーション病棟の104床です。訪問看護ステーションも併設し、在宅療養にも対応しているほか、地域住民の健康増進をめざすヘルスケア研究センターを設置しています。

標榜科目

▶内科	▶皮膚科
▶呼吸器内科	▶小児科
▶消化器内科	▶産婦人科
▶循環器内科	▶眼科
▶神経内科	▶耳鼻いんこう科
▶脳神経外科	▶歯科
▶外科	▶歯科口腔外科
▶呼吸器外科	▶麻酔科
▶整形外科	▶リハビリテーション科
▶形成外科	▶放射線科
▶心臓血管外科	▶病理診断科
▶泌尿器科	



高精度放射線治療装置
(リニアック)

外来化学療法センター



がん診療

「地域がん診療連携拠点病院」「がんゲノム医療連携病院」
として診療機能を強化



高度な医療を提供する診療支援棟



内視鏡センター〔本館1階〕
(上：リカバリー室／下：内視鏡室)



湖北地域の「地域がん診療連携拠点病院」として、医療機関との連携、手術・放射線治療・化学療法における専門的ながん医療を安全かつ効果的に組み合わせた集学的治療や、早期からの緩和ケアの提供、がん患者・家族等に対する相談支援や情報提供を行いつつ、がん診療の発展に貢献できるよう院内がん登録の内容の精度向上に努めています。

令和5年には、放射線治療機器を新規リニアックに更新し、より質の高いがん診療を提供しています。

また、がんゲノム医療中核拠点病院である京都大学医学部附属病院と連携し、がんゲノム医療を行う「がんゲノム医療連携病院」に指定されています。がんゲノム医療に必要な国際規格ISO15189の認定を取得後、がんゲノム診療センターを設置し、各診療科や関係部署が連携してがんゲノム医療を提供しています。



薬剤師が行う抗がん剤の
ミキシング



外来化学療法センターでの
薬剤師による服薬指導



がん患者サロン・図書室「i・りんぐ」



急性期医療

豊富な実績と高度な医療機器で質の高い医療を提供

循環器内科 アジア太平洋地域 ベスト専門病院選出

米国の国際ニュース週刊誌 Newsweek が発表しているアジア・太平洋地域の病院ランキング “Best Specialized Hospitals Asia-Pacific 2024” において、当院の循環器内科が心臓病学部門 (Cardiology) で優れた病院として選出 (第91位 (国内21位) にランキング) されました。



湖北地域で年々増加している心筋梗塞や大動脈解離、脳血管障害等の動脈硬化疾患に迅速に対応するため、フラットパネルディテクタ (FPD) でのX線撮影室、県内初の Dual Source CT (2管球: 128スライス×2)、MRI (3.0T、1.5T)、最新鋭の心血管・脳血管撮影装置など高度な医療設備を集約して急性期医療に対応しています。ここでは一刻を争う急性動脈疾患に対して緊急のカテーテル手術 (血管内治療) や心臓血管外科手術、脳外科手術を行い、術後は集中治療室での全身管理や検査、治療に至るまで、豊富な知識と経験を備えた専門医やメディカルスタッフにより切れ目ない医療を実現しています。循環器内科のカテーテル手術実績は近畿圏でもランキング上位であり、心臓血管外科においても胸部大動脈疾患や重症弁膜症、虚血性心疾患などの心大血管手術で多くの手術実績があります。

主な機器

高精度放射線治療装置 (リニアック) / DSCT 装置 (Dual Source CT) / MRI 装置 (3.0T、1.5T) / 血管撮影装置 / X線乳房撮影装置 (マンモグラフィ) / マンモトーム / 体外衝撃波結石破碎装置 (ESWL) / RI 装置 / X線デジタル撮影装置 / X線骨密度測定装置 / X線透視撮影装置



診療支援棟 手術室



湖北、湖東保健医療圏で初の3テスラMRI装置



バイブレーション脳血管撮影装置を使った血管内治療



Dual Source CT (DSCT)
低侵襲かつ多様な診断領域で精度の高い検査が行えるCT装置



診療支援棟 ICU

地域連携を 熱意でつなぐ

地域の中核病院として地域の医療機関や介護・福祉関連施設との医療・福祉連携の充実、看護の継続的な連携を強化するなど、地域の皆様と密に連携することにより患者さんに信頼され、安心できる医療の提供に取り組んでいます。地域完結型医療の実現に向けて、湖北地域の医療の質の維持・向上に努めています。

平成31年に開設したヘルスケア研究センターでは、受診者が安心して受けられる健診をめざすほか、受診者の健康維持と病気の早期発見を行うため、迅速に健診結果を報告します。また、地域住民の健康づくりへの意識改革を進めるため、予防医学の発展に努めるとともに、地域の医療機関と連携し、地域住民の健康づくりに貢献していきます。



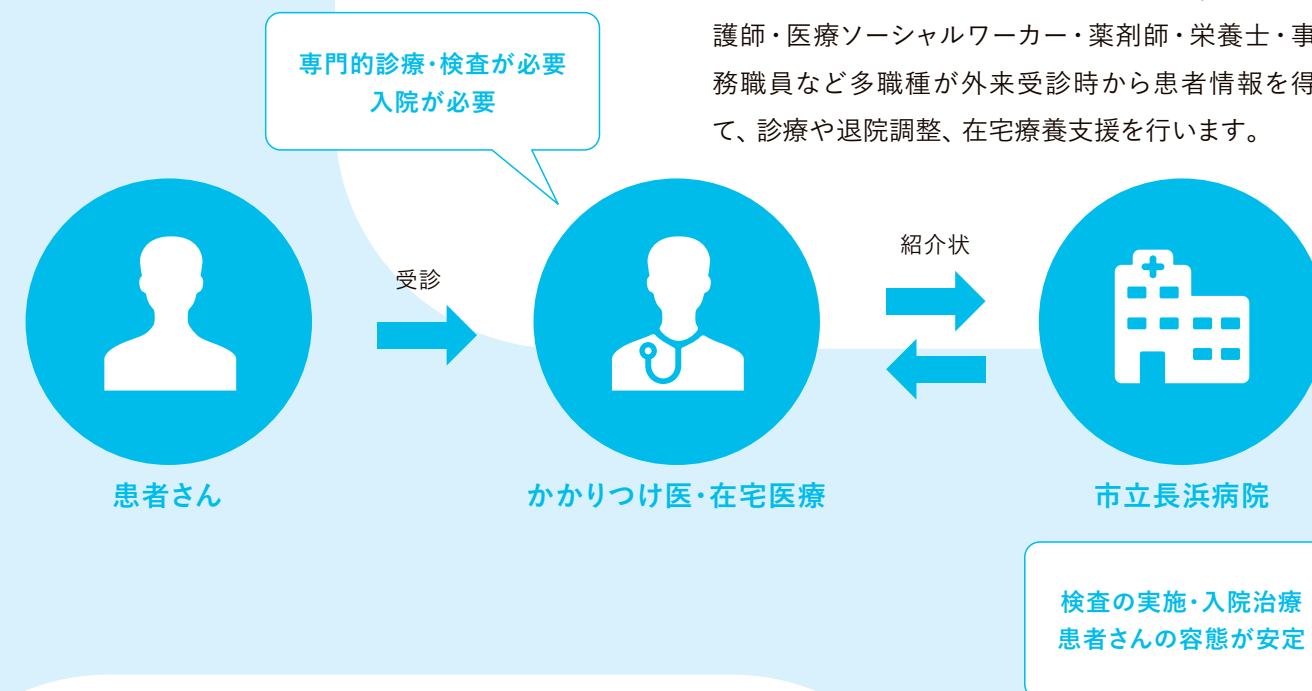
ヘルスケア研究センターの
体成分分析装置 (In-Body)



いつでも気軽に相談できる「患者総合支援センター」

患者や家族にとって よりよい病院に

患者相談、病院内外の医療連携、チーム医療の支援などを行い、患者さんへの医療・保健・福祉を含めた包括的なサービスを提供するため、平成29年4月に患者総合支援センターを開設しました。平成30年3月には地域医療支援病院の承認を受けました。外来受診時から入院および退院後を見据えて、在宅・地域へスムーズに繋がるよう支援を行います。医師・看護師・医療ソーシャルワーカー・薬剤師・栄養士・事務職員など多職種が外来受診時から患者情報を得て、診療や退院調整、在宅療養支援を行います。



細やかなケアで リウマチと向き合う

県で一番のリウマチ膠原病診療拠点となることを目標に診療体制の充実を進めています。平成29年4月に開設した専門医によるリウマチ専門外来のリウマチセンターは、リウマチ膠原病内科と連携して関節リウマチの患者さんのQOL向上をめざし、薬物療法を中心とする治療を行っています。



人想いの 病院であること

「人中心の医療」を根幹に、患者さんや家族の気持ちに寄り添い、ホスピタリティあふれる療養環境を整えています。白を基調とする清潔感あふれる院内は、開口部が多く設けられ、光にあふれた明るい雰囲気です。音楽も癒しの空間を演出します。病室にはクラシックが流れ、患者さんや家族に安らぎの時間を届けています。



音楽療法

患者さんや家族の生活の質の向上・心身症状の緩和などをめざし、音楽が持つ心理的、生理的作用を活用した音楽療法を実施しています。患者さんの希望に合わせて、集団や個人セッションにより歌唱・楽器演奏・ミニコンサートなどをお楽しみいただいています。

topics

市立長浜病院ならではの教育と職場環境

topics 1

実践を通して看護を学ぶ



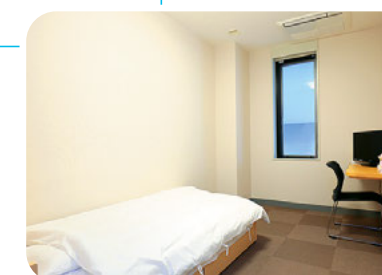
新人研修

当院看護局は継続教育システムにおいてクリニカルラダーを採用し、看護職員のキャリア形成を支援しています。成長段階にあわせて院内教育、院外教育を受ける機会があります。日々の実践を通して看護を学ぶ環境を整えています。

topics 2

医師の活躍をサポート

診療支援棟には、診療機能だけでなく広々とした医局の個人ブース、清潔感あふれる当直室が充実しています。さらに女性医師が気兼ねなくリフレッシュできるように「女性医師専用ラウンジ」を設けています。



当直室



女性医師専用ラウンジ

topics 3

院内保育所で安心



当院に勤務する子育て世代の職員のキャリア形成を維持し、安心して勤務できるよう夜間保育も行う院内保育所「あすなろ園」を設けるとともに、病児保育にも対応しています。職員とその家族を大切にし、仕事に集中できる職場環境を整えることで、患者さんに安心してもらえる医療を提供できます。



診療科(医師)

すべては患者さんのために
最先端の機器を駆使して最
高水準の医療をお届けする
ことが、我々の豊富な治療
実績につながっています。



看護科(看護師)

診療補助等の知識や技術
を丁寧に教わるので成長が
実感できます。患者さんに
身近な存在である分、他職
種との橋渡しとなり、日々刺
激が多い環境です。



歯科・眼科技術室 (視能訓練士)

地域の開業医から様々な症
例紹介があり、院内他科と
連携して検査や専門外来を
行っています。視能訓練士
は女性が多く、子育てしなが
らでも働きやすい環境です。



栄養科

直営給食施設である特色
や、多職種と連携したチー
ムによる栄養管理で、給食
管理と栄養管理の両方に携
わることができるのが当院
栄養科の強みです。



看護科(助産師)

妊娠中の相談から、出産・
育児への様々な相談・指
導、また、子どもたちへの
性教育など、安心して子育
てできるまちづくり活動
を行っています。



看護科(介護士)

患者さん一人ひとりに見
合った介護の提供に向けて
他職種と連携を図り、急性
期から回復期、慢性期まで
継続した介護を提供でき
るよう日々頑張っています。



臨床工学技術科

当院は湖北で唯一、人工心
肺業務を行っています。そ
んな環境のもと多職種のコ
メディカルスタッフととも
に、近代医療に向き合い、
技術を高めています。



放射線技術科

診療放射線技師という仕事
は日進月歩です。最先端医
療を担う技師として毎日
様々なモダリティに関わり
ながら、技術や知識の向上
を心がけています。



中央検査技術科

病気の発見や治療方針の
決定に大きく関わる検査業
務。様々な職種と活発に意
見交換しながら、チーム医
療の一員として日々スキル
アップを図っています。

各部門が 一つになって 高度医療を サポート



リハビリテーション 技術科

「きれいに歩きたい」「痛み
なく生活したい」そんな患
者さんの要望に応えるべく、
他職種との情報交換を積極
的に行い、様々な臨床経験
を積んでいます。

薬剤科

緩和ケアチームの一員とし
て、少しでも患者さんの想
いに寄り添えるように心が
けています。後輩たちと一
緒に高め合っていけるよう
に頑張っています。



長浜CITYGUIDE



1 賤ヶ岳リフト



2 伊吹山とSL



3 市立長浜病院



4 産直びわ・みずべの里



5 竹生島(ちくぶしま)



6 神照寺(じんしょうじ)



7 琵琶湖の夕景



8 長浜城歴史博物館



9 黒壁スクエア



長浜曳山祭



市立長浜病院

検索



●新幹線を利用すると、京都からは約45分、名古屋からは約50分とアクセスは非常に便利です。

電車をご利用の場合

- JR長浜駅より:バスで約10分
- JR田村駅より:バスで約6分
- JR米原駅より:バスで約16分

お車をご利用の場合

- 長浜インターより:車で約10分
- 米原インターより:車で約15分

市立長浜病院

Nagahama City Hospital



〒526-8580滋賀県長浜市大戌亥町313番地 TEL0749-68-2300/FAX0749-65-1259
<https://www.nagahama-hp.jp/>

[医療関係者向け]

2024年12月改訂